

JAF 公認準国内競技

組織許可番号

2023年JMRC東北ラリーシリーズ 第5戦

利府ラリー2023

2023年11月11日(土)~12日(日)

特別規則書

主催: ラリーチーム グランドプロジェクト

共催: CMSC仙台

後援: 宮城県利府町

協力: JMRC 東北ラリー部会

: チームコバルト、レーシングプロジェクトストレート 100

: 東北ラリー関係クラブ

利府ラリー2023 組織委員会

目次

第1条	プログラム（競技会タイムスケジュール）	2
第2条	競技会の名称	2
第3条	競技の格式	2
第4条	競技種目	2
第5条	開催日程および開催場所	2
第6条	競技会本部（HQ）	2
第7条	コース概要	3
第8条	オーガナイザー	3
第9条	組織	3
第10条	参加申込受付期間	3
第11条	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	3
第12条	保険	4
第13条	音量規制	5
第14条	参加車両、参加資格、参加台数および受理	5
第15条	レッキの実施方法	5
第16条	公式車検 A・B	5
第17条	タイヤ及びホイール	5
第18条	セレモニアルスタート／フィニッシュ	6
第19条	タイムコントロール	6
第20条	スペシャルステージ	6
第21条	整備作業	6
第22条	賞典	6
第23条	競技会の成立、延期、中止、または短縮	6
第24条	本規則の施行	6
細則1	アイテナリー	6
細則2	レッキのスケジュール	6
細則3	CRO	7
細則4	サービスパーク、HQレイアウト	7
細則5	信号灯によるスタート手順	8
細則6	ラリープレートおよび広告	9
細則7	スーパースペシャルステージ	9
細則8	フレキシサービス	9

大会告知

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとにFIA国際モータースポーツ競技規則およびその細則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

第1条 プログラム（競技会タイムスケジュール）

参加申込み開始	10月11日(水)	9:00～	
参加申込み締切	11月2日(木)	17:00	
11月11日(土)	※ラリーHQ/利府町役場、サービスパーク/イオンモール新利府南館駐車場		
13:00～18:00	ラリー本部(HQ)、サービスパーク開設		ラリーHQ(利府町役場)
13:30～14:30	レッキ受付		ラリーHQ(利府町役場1F)
13:30～16:30	レッキ		各SSを2回走行
16:30～17:00	サービス受付		ラリーHQ(利府町役場1F)
17:00～17:30	参加確認/書類検査A		ラリーHQ(利府町役場1F)
16:30～18:00	公式車両検査A		サービスパーク イオンモール新利府南館駐車場
11月12日(日)	※ラリーHQ/利府町役場、サービスパーク/イオンモール新利府南館駐車場		
7:30～19:00	HQ開設、サービスパーク開設		ラリーHQ
8:00～8:30	サービス受付		ラリーHQ(利府町役場1F)
8:00～	第1回審査委員会		ラリーHQ(利府町役場2F)
9:00～9:20	参加確認/書類検査B		ラリーHQ(利府町役場1F)
9:00～9:30	公式車両検査B		イオンモールサービスパーク
9:40～	開会式・ドライバーズブリーフィング		ラリーHQ前(利府町役場1F)
9:40	スターティングリスト発表		ラリーHQ公式掲示
10:00	ラリースタート(SEC1)		イオンモールサービスパーク
14:30(予定)～	フィニッシュ		イオンモールサービスパーク
15:20	最終審査委員会		ラリーHQ(利府町役場2F)
15:30(予定)	暫定結果発表		ラリーHQ、サービスパーク公式掲示
16:00(予定)	表彰式		ラリーHQ前(利府町役場1F)
19:00	ラリー(HQ)閉鎖		

第2条 競技会の名称

2023年JMR C東北ラリーシリーズ 第5戦 利府ラリー2023

第3条 競技の格式

JAF公認：準国内競技、JAF公認番号 2023年2023-0000

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

第5条 開催日程および開催場所

2023年11月11日(土)～11月12日(日)の2日間
コースは宮城県利府町周辺 約74km

第6条 競技会本部(HQ)

所在地：〒981-0103

宮城県宮城郡利府町利府字新並松4番地 『利府町役場内』

HQ開設時間 11月11日(土) 13:00～18:00

11月12日(日) 6:30～19:00

HQレイアウト図は細則4)に示す

第7条 コース概要

スペシャルステージ：ダート&ミックス
総走行距離：約74km（予定）
スペシャルステージの合計距離：約6.0km（予定）
スペシャルステージの数：5
セクションの数：2
レグの数：1

第8条 オーガナイザー

JAF加盟クラブ ラリーチーム グランドプロジェクト（略称：RTGP）
JAF加盟クラブ コルトモータースポーツクラブ仙台（略称：CMSC仙台）／共催

第9条 組織

1) 大会役員

・大会名誉会長：熊谷 大（利府町長）
・大会顧問：佐藤 栄一（JMRC東北顧問）
・大会会長：栗田 律男（RTGP）

2) 組織委員会

・組織委員長：仲野 次郎（RTGP）（副）佐藤 政一（CMSC仙台）
・組織委員：小野寺清之（COBAL T） 立花 志謹（RPS100）
齋藤 誠一（RTGP） 谷津 良嗣（CMSC福島）

3) 競技会主要役員

(1) 競技会審査委員会

・審査委員長：加藤 正美（MSC秋田）（委員）藤村 幸雄（FUJIMURA/RTGP）

(2) 競技委員

・競技長：立花 志謹（RPS100）
・副競技長：宮城 孝仁（TR-8）／渡辺 康一（TR-8）
・コース委員長：松崎 裕之（CMSC仙台）／（副）齋藤 伸二（RTGP）
・計時委員長：荒瀬 明（RTGP）／（副）羽沢 政紀（DSCC-A）
・技術委員長：佐藤 政一（CMSC仙台）／（副）佐々木 洋（MSC秋田）
・救急委員長：小野寺清之（COBAL T）／（副）松本 義郎（CMSC福島）
・医師団長：関 勝剛（医療法人関医院理事長）
・事務局長：仲野 次郎（RTGP）／（副）高橋美和子（RPS100）
・CRO 後藤 茂行（MSCC）

第10条 参加申込受付期間

・受付開始：2023年10月11日（水） 9：00
・受付締切：2022年11月 2日（木） 17：00

第11条 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

1) 事務局：ラリーチーム グランドプロジェクト（RTGP）

所在地：〒995-0006 山形県村山市林崎69（有）ヤマオートサービス 内

担当者名：利府ラリー2023 事務局長／仲野 次郎

TEL：090-3127-8038（10:00～18:00） FAX：023-653-9183（0237-55-3153）

E-Mail：nakano-j@agate.plala.or.jp

2) 提出書類

JMRC 東北ラリー部会の HP にある申し込み用紙に必要事項を記入し、それぞれ署名捺印の上、以下の参加料を添えて参加受付期間内に下記までに郵送で申込むこと。

① 送付書類

- ・参加申込書（一枚目の申込書はメール送付でも可）
- ・車両申告
- ・サービス申込書
- ・ドライバー、コ・ドライバーのライセンスと運転免許証の写し
- ・対人、対物、搭乗者保険（第12条を満足する競技用保険証、見舞金制度登録証）の写し
なお、競技用保険項目の追加申込証の場合は保険元本（写し）も提出すること。
- ・自動車検査証（写し）
- ・参加申込明細書
- ・車載カメラ使用申請書（車載カメラを使用する場合）
- ・誓約書（誓約書のみ、参加確認での提出を認める）

② 電子データ

- ・送付先メールアドレス；nakano-j@agate.plala.or.jp
- ・件名；利府ラリー2023 申込書送付
- ・本文に明記すべき項目；
ドライバー氏名／コ・ドライバー氏名
参加車両名

3) 参加料

30,000円／1台（レッキ費用、道路補修費用を含む）

※本料金には宿泊・食事代は含まれない。

4) サービスカー登録料/サービス員登録料

所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申込むこと。1台のサービスカーで複数の競技車をサービスする場合も、参加申請時に申告すること。

サービス車1台／サービス員1名 エリア：2×5m	無料
サービス員1名追加	無料
追加サービス車1台	別駐車場

※宿泊・食事は各自手配のこと。（利府町の宿泊案内は本規則書末尾に記載）

5) 参加申込期間後の申請・登録内容の変更には2,000円の事務手数料を必要とする。

6) 支払い方法

参加料の支払い方法は、現金書留による申込（送付先は第11条 RTGP 所在地宛）か振込とする。（ゆうちょ銀行、記号／18520、番号／12876771、口座名義／ナカノ ジロウ）

※ 申込書送付時に適宜の用紙に送金の金額内訳を同封すること。

第12条 保険

2023年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、および対物保険、ならびに搭乗者保険（またはJMRC見舞金制度等）に加入していること。

東北ラリー共済加入希望の者は、参加申し込みと同時に共済所定の申込書を添えて申し込むこと。

第13条 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー（消音器の触媒コンバーター以降）は車検（国土交通省が行う自動車検査登録制度）に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または公益法人 日本自動車研究所（JARI） 株式会社 JQR 財団法人 日本自動車輸送技術協会 の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

第14条 参加車両、参加資格、参加台数および受理

1) クラス分け

クラス分けは、以下「2023年 JMRC 東北ラリー選手権クラス区分」の通りとする。

- B-1クラス：気筒容積が2500ccを超える車両
 - B-2クラス：気筒容積が1500ccを超え2500cc以下の車両
 - B-3クラス：気筒容量が1500cc以下の車両
 - B-4クラス：気筒容量がAE車両及び1500cc以下のAT車両
- ※RPN車両の年式は問わない
各クラスとも、エアリストリクターの装着は任意とする。

2) 参加資格

競技運転者は、参加車両を運転するのに有効な運転免許証を取得1年以上経過していなければならない

3) 総参加台数は50台までとする。（参加受理は、利府町・東北ラリー部会HPに掲載する）

4) 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料等は返還される。

5) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

6) 参加申込後、東北ラリー部会のHPに参加受理名簿を掲載する。（これをもって参加受理とする。）

第15条 レッキの実施方法

1) 11月1日(土)のみとし、オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

2) 当ラリーに使用されるコースは、競技会特別規則書発行から走行を禁止する。（自動車及び二輪車も含まれる）。

3) レッキには当該競技会参加車両での走行も認める。

4) レッキの間、車両にはレッキ用シール等を貼付け、交通法規を遵守して走行すること。

さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。なお、これに従わなかった場合、競技会審査委員会に報告される。

5) 上記2)に違反した場合、道路補修料（50,000円）を徴収するとともに競技会審査委員会に報告される。

第16条 公式車両検査 A・B

1) 規定の時間内に車検に合格しない参加車両は、例外なくスタートできない。ただし、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。

2) 上記1)において、時間内に修復し再車検に合格した場合はスタートすることが出来る。

第17条 タイヤ及びホイール

1) 本競技会で使用できるタイヤは2023年 JAF 国内競技車両規則、第2編ラリー車両規定に定められたタイヤの規則に準拠したものとする。かつ、いかなる場合にもスリップサインが出ていないこと。

2) 本競技会に参加する各車両が装着するタイヤホイールにあつては下記の通りとする。

RRN 車両：下記又はFIA 後任書に記載されている数値を最大値とする。

RJ 車両：下記又は同一車両型式のカタログに記載されている数値を最大値とする。

RPN 車両：下記又は同一車両型式のカタログに記載されている数値を最大値とする。

総排気量が1,400cc以下の車両：最大直径14インチ、最大幅6インチ

総排気量が1,400ccを超え2,000cc以下の車両：最大直径16インチ、最大幅7インチ

総排気量が2,000ccを超える車両：最大直径17インチ、最大幅7.5インチ

第18条 セレモニアルスタート／フィニッシュ

本ラリーでは、セレモニアルスタートを実施、セレモニアルフィニッシュは設けない。

第19条 タイムコントロール

- 1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 2) 各セクションの最終TC（その直前にサービスがある場合は、その出口のコントロールも含む）は、早着をタイムペナルティの対象とせず目標時刻より前にチェックイン出来る。

第20条 スペシャルステージ

- 1) スペシャルステージ区間の計時は、1／10秒まで計測する。
- 2) スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。（SSSは除く）
- 3) スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。ただし、故障の際はラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定26条6に従い行う。
（本競技会では細則5にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。）

第21条 整備作業

- 1) 技術委員長または、技術委員長が指名した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。
- 2) 整備作業は、サービスエリアでのみ行うことができる。ただし、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して作業を行う場合はこの限りではない（コントロールエリアおよびパルクフェルメは除く）。
- 3) サービスパークには競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。サービスカーは参加申込時に登録され、サービス車両であることを示すプレート（サービスカー登録証）を表示していなければならない。
- 4) 整備作業を行うときは、必ずシートを敷いて行き、サービスパークの美化に努めること。
- 5) サービスパークにおいては、いかなる車両も20km/hを越えて走行してはならない。

第22条 賞典

各クラス 1位～3位 メダル(JAF) 副賞
 4位～6位 副賞

JAFメダルを除き、参加台数の少ないクラスにおいては各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典を制限する。この場合の正式な賞典台数は、公式通知にて明示される。

第23条 競技会の成立、延期、中止、または短縮

- 1) 保安上または不可抗力のため競技会実施あるいは続行が困難になった場合、競技会審査委員会の決定により競技会の延期、中止、または短縮を行う場合がある。
- 2) 競技会の延期のため参加者が出場出来ない場合、または中止の場合は参加料の一部を返還する。ただし天災地変の場合はこの限りではない。

第24条 本規則の施行

本規則は2023年10月11日より実施する。

2023年10月11日
利府ラリー組織委員会

細 則

1. アイテナリー

「別途公示する」

2. レッキのスケジュール

「コミュニケーションにて示す」

3. CRO
後藤 茂行 (11月12日のみ)



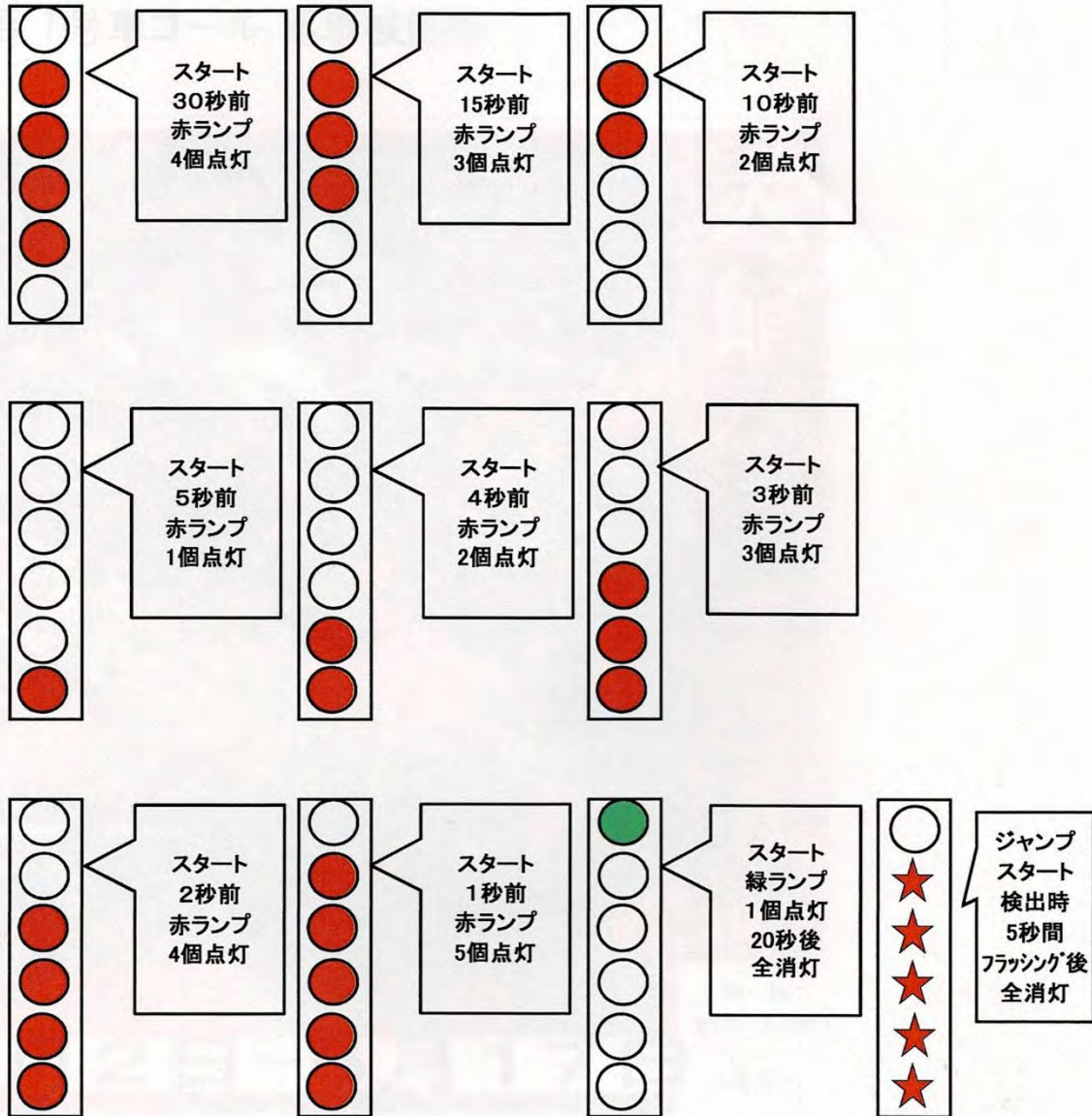
4. サービスパーク、HQレイアウト図は、コミュニケーションで示す。

5. 信号灯によるスタート手順

スタート方法

下記のスタートシグナルを使用する場所も有る。下記参照

尚、システムが故障した場合は、オフィシャルの合図によるカウントダウン方式とする。



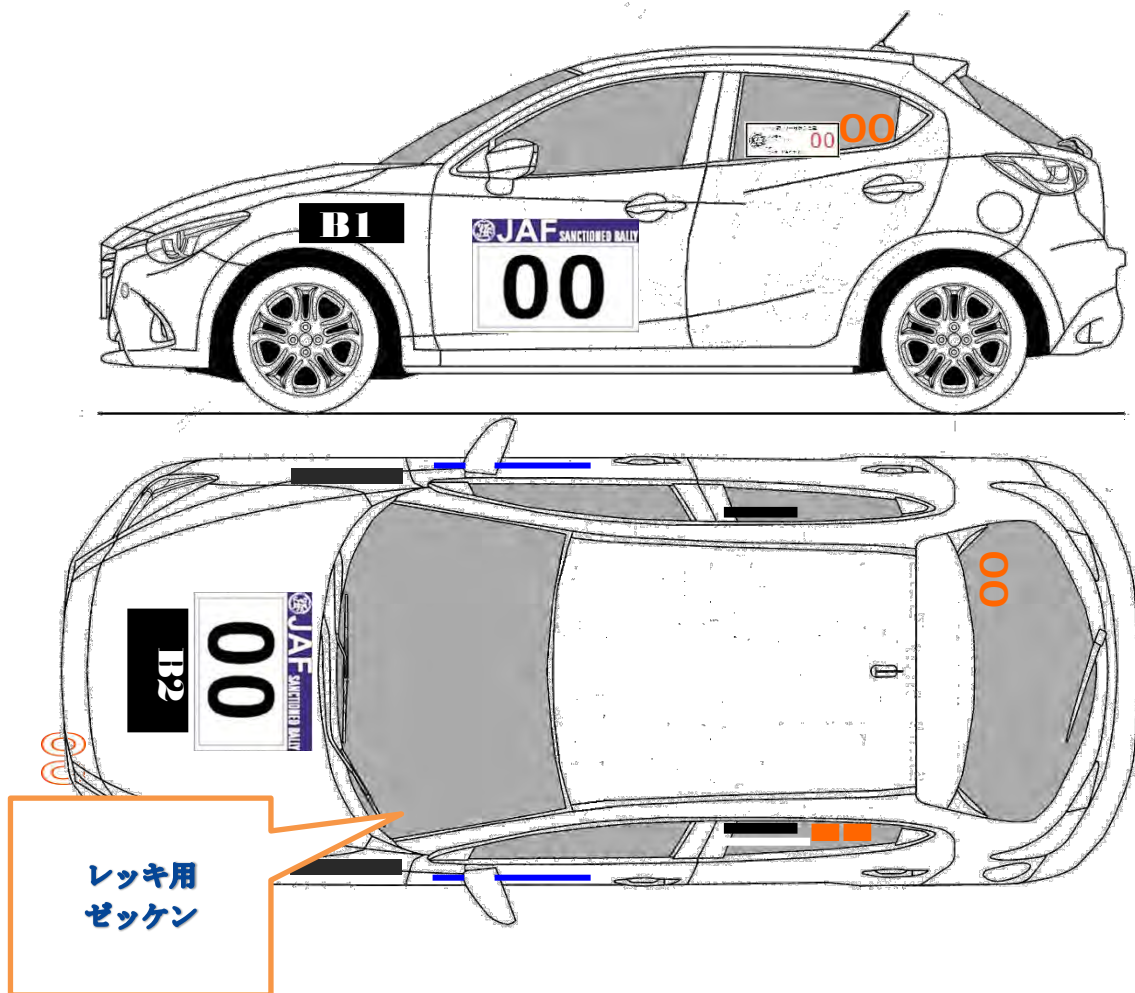
● フライング検知

スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が**点滅**する。

- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で 30秒-10秒-5秒-4秒-3秒-2秒-1秒の順にカウントダウンをする。

6. ラリープレートおよび広告

- ラリーゼッケン : 左右ドアの計2枚
JAF公認ラリー競技会之証 : 左リアーウィンドウの目視可能な場所
レッキ用ゼッケン : フロントウィンドウ左内側先端



レッキ用ゼッケン以外の貼り付けは、レッキ終了後に行ってください。

7. スーパースペシャルステージ

本競技会は、スーパースペシャルステージを設けない。

8. フレキシサービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。

※その他／利府町内の宿泊所

ハーバーハウスかなめ（漁師宿） 022-366-7006

浦嶋荘 022-366-2131、 沢乙温泉・内海旅館 022-356-3145